



様々な経験を！

校長 花房 秀史

学校では、校舎の南側ベランダで育てている1年生のあさがおがぐんぐんと伸び、2年生の育てている野菜には実がつき、日に日に大きく生長しています。その生長を真剣に観察しながら驚き、感動し、楽しみにして育てています。また、プールでは笑顔いっぱい水に親しみ、一人ひとりが自分の目標に向かって水泳学習に取り組んでいます。泳力は自分の命を守る力であるとも言えます。水泳学習の時間数は多くはありませんが、安全で、個に応じた学習を行い、少しでも個々の泳力を高めていきたいと考えています。

さて、もうすぐ「七夕」。七夕とは、織姫（おりひめ）と彦星（ひこぼし）が天の川を渡って、1年に1度、7月7日の夜だけ会えるという伝説のことです。私も子どもの頃、短冊に願いを書いて竹笹に飾り付けて願ったものです。そして、七夕を機会に神話や星座、宇宙、天気などについて興味が湧いてきて、百科事典で詳しく調べ、天体望遠鏡で夜空をよく観測したことを覚えています。はくちょう座のデネブとの夏の大三角は授業でも学習しますが、星座の伝説とつなげて学ぶことで、さらに理解が深まりました。いろいろな学びが重なり合うことでさらに疑問が生まれ、より広く深い学びにつながるものです。なるべく多くの経験をしておくことが、これから先の自分の考えを豊かにすることに必ずつながります。（国立天文台が発表している今年の「伝統的七夕」は8月10日になります。）



そして、子どもたちが楽しみにしている夏休みが7月20日から始まります。もう新型コロナウイルス感染症による影響もなくなり、海や山、地域の行事など、様々な行事も復活していることでしょう。子どもたちには夏ならではの自然や人と交流する素敵な体験をできるだけ多くしてもらいたいと願っています。地域でも夏祭りや各種催し物が計画されているようです。積極的に参加して、わが町のよさ知り、将来の地域を支える人になってもらいたいと思います。そして、8月28日の2学期始業式では、目を輝かせた元気な子どもたちに会えるのを楽しみにしています。

最後になりましたが、1学期の間、保護者・地域の皆様には児童の登下校の見守りや行事をはじめ、学校の教育活動に御理解と御協力をいただいたことに心より感謝申し上げます。2学期もどうぞよろしくお願いたします。